

報道機関各位

令和元年（2019年）8月27日（火）配付

項 目	秋の農作業安全運動の実施について
配付資料	<p>①新聞紙面記事「9月～10月 秋の農作業安全運動実施中」 （8/30掲載予定）</p> <p>②秋の農作業安全運動の実施について</p>
内容及び報道に当たってのお願い	<p>1 運動の推進体制について 道と農業関係機関・団体では、農作業事故ゼロを目指すため、昭和51年に「北海道農作業安全運動推進本部」を設置し、農作業安全運動のための啓蒙活動や研修会などの取組を行っています。</p> <p>また、各（総合）振興局を単位とした地区農作業安全運動推進本部も設置されており、道本部と連携した取組や地域独自の取組を実施しています。</p> <p>2 秋の農作業安全強調月間</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【秋の農作業安全強調月間】 9～10月</p> </div> <p>秋は、馬鈴しょなどの収穫や秋まき小麦のは種などの農作業が集中することから、9月から、全道一斉に「秋の農作業安全運動」を展開することとしています。</p> <p>道本部では、パンフレット、ポスター等の配布、各団体が発行する冊子への掲載、ラジオスポット放送により、農作業事故防止に関する啓発を強力に進めることとしています。</p> <p>また、オホーツク地区農作業安全運動推進本部では、別紙のとおり啓発のための記事を掲載し、農業者への啓発を行うこととしています。（掲載日：8月30日、管内地方新聞紙面2社）</p> <p>農作物の収穫時期に入り、<u>トラクター等が一般道路を走る場面が増えます。一般ドライバーに対する啓蒙も重要となりますので、「秋の農作業安全運動」についてご理解いただき、積極的な報道をお願いします。</u></p>
担 当	<p>産業振興部農務課長 矢花 修 直通0152-41-0660 （内線2700番）</p>

「農作業事故は他人事」と思っていないませんか??
事故の要因はごく身近にあります
危険箇所を確認し、作業仲間とも情報共有しましょう

注意！！収穫作業中の事故

- 異物を取り除くときは、必ず機械を止めましょう
機械を止めずに、手を入れて、挟まったり、軍手や衣服が巻き込まれる事例が多く見られます。
- 機械から降りるときは、後ろ向きで降りましょう
前向きに降りようとして、滑ったり、踏み外したりする事例があります。
- 複数人で作業するときは、合図を決めましょう
機械の死角にいる仲間が見えず、発進してしまい、轢かれてしまう等の事例もあります。

減らそう！牛による事故

- 牛に恐怖心を与えないようにしましょう
(たたかない、蹴らないなど)
牛による事故は畜産農家7戸に1件の割合で発生しています！！(H30管内実績)
- 個々の牛の性格、疾病などを把握し、
情報共有しましょう
農業者同士の情報共有化で未然に事故が防ぐことができます。
- 安全靴を履きましょう
踏まれたときのけがを軽減することができます。

【お問い合わせ先】

オホーツク地区農作業安全運動推進本部 [事務局] 北海道オホーツク総合振興局産業振興部 農務課 農産係
住所：網走市北7条西3丁目 TEL: 0152-41-0664



秋の農作業安全運動の実施について

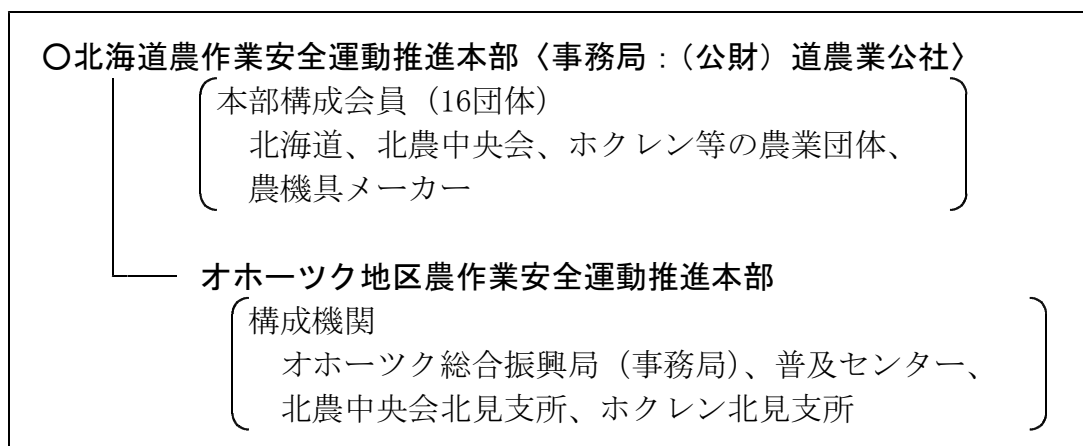
〔令和元年（2019年）8月27日〕
産業振興部農務課

1 北海道農作業安全運動推進本部等について

農作業事故ゼロを目指すため、道と関係機関・団体では、昭和51年に「北海道農作業安全運動推進本部」を設置し、過去の事故調査の集計や事故の速報等の発信、農作業安全運動のための啓蒙活動、関係機関・団体等の職員を対象にした農作業事故ゼロ運動推進研修会の開催などの取組を行っている。

また、各（総合）振興局を単位とした地区農作業安全運動推進本部も設置しており、道本部と連携した取組のほか、独自の取組を実施している。

【推進体制】



2 秋の農作業安全運動について

道本部では、農作業事故が多発する農繁期を、「農作業安全強調月間」として設定し、秋期には、パンフレット、ポスター等の配布、各団体の刊行物への掲載、ラジオスポット放送などにより、農作業事故防止に関する啓発を強力に進めることとしている。

- 〔・春期（4～6月）… は種、移植、植え付け作業等が集中
・秋期（9～10月）… 馬鈴しょ等の収穫、秋起こし、秋まき小麦のは種等が集中〕

オホーツク地区農作業安全運動推進本部では、道本部と連携して「秋の農作業安全運動」を展開することとしており、この一環として、8月30日に管内地方新聞紙面（北海民友新聞、網走タイムズ）に別紙の広告を掲載し、農業者への啓発を行うこととしている。

（参考）オホーツク管内における農作業事故の発生件数

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
負傷事故	423件	390件	420件	379件	386件
死亡事故	0件	1件	0件	2件	3件

※平成30年度は取りまとめ段階の速報値。